

## 私のすすめるこの1冊

井上 えり子（家政科 教授）

### 『書いてはいけない 日本経済墜落の真相』

森永卓郎（著）

著名な経済アナリストで獨協大学教授の森永卓郎氏は昨年末にステージ4の癌の宣告を受けた。厳しい闘病生活の中で口述筆記によって綴られた本書は著者にとって「遺書」でもあるという。著者は長きにわたりメディアの仕事をしてきたが、メディアには、けっして触れてはならない「タブー」が3つ存在するという。それは、(1)ジャニーズの性加害、(2)財務省のカルト的財政緊縮主義、(3)日本航空123便の墜落事件、である。「この3つに関しては、関係者の多くが知っているにもかかわらず、本当のことを言ったら、瞬時にメディアに出られなくなるというオキテが存在する。それだけではなく、世間から非難の猛攻撃を受ける。」というのである。

ジャニーズ問題は誰もが知るところとなったが、あとの二つはまだ知る人は少ない。評者もつい最近まで知らなかった。(2)は10万部を超えるベストセラーとなった森永氏の『ザイム真理教—それは信者8000万人の巨大カルト』(2023年5月出版、三五館シンシャ)によってその詳細をはじめて知るところとなったが、(3)については初見であった。日本航空123便は、1985年8月12日に大阪・伊丹空港に向けて羽田空港を飛び立ち同日18時56分に御巣鷹の尾根に墜落した。乗客乗員524人中520人が死亡するという単独機としては世界最大の航空機事故である。実は123便には評者の大学時代の恩師夫妻が搭乗していた。当

時まだ、若いご夫妻と生まれたばかりのお子さんの親子3人全員が犠牲となった。友人とともに参列した告別式の光景は約40年たった今も脳裏に焼き付いている。

運輸省航空事故調査委員会の報告では、123便の機体後部にある圧力隔壁が破損し、機体のコントロールが不可能になり墜落事故が起きたことになっている。評者も長い間、それを信じてきた。ところが著書によれば、これは事故ではなく自衛隊が起こした「事件」であるという。真実を明らかにするためには、回収されたフライトレコーダーやボイスレコーダーを開示する必要があるが、それらは未だになされていない。著者は本書で「事件」の詳細やこの「事件」を契機としてアメリカ合衆国への従属が強まり、日本が主権を失っていく結果となったことを鋭く指摘している。そして、そのことが私たちの生活にいったい何をもたらしたのか。財務省のカルト的財政緊縮主義の問題とあわせて日本の失われた30年の真相に迫っている。本書は現代日本の政治と経済を理解するための必読書といえるだろう。

## 第37回 「うたとおはなしの会」報告



令和6年4月27日に、附属図書館2階研修セミナー室にて、第37回「うたとおはなしの会」が開催された。当日は曇り空の天気にも関わらず、17組49名の親子で会場は熱気に包まれた。

まず「うたとおはなしのかい、はーじまーるよー」のかけ声で、6名の学生が元気に登場し「はるがきた」を歌って、プログラムが幕開けした。続いて最初の演目、パネルシアター「すてきなぼうしやさん」では、「うさぎさんに似合う帽子はどれかな」など学生の問い掛けに対して、子どもたちは「ピンクのぼうし」「おはなのぼうしがいい」など、真剣に答える姿が見られた。

続いて、「春」(ヴィバルディ)を演奏しながら森の音楽隊(音楽教育専攻学生)が登場すると、子どもたちは初めてみるヴァイオリン、サクソフォン、ホルン、クラリネットなど本物の楽器に興味津々の様子だった。そして音楽隊による「カノン」(パッフェルベル)や春のうたメドレー、ドレミパイプによる「さんぽ」などを鑑賞した後、最後は子どもたちも打楽器で加わり「小さな世界」の演奏を楽しんだ。4歳と2歳の子どもと参加した母親は「楽器の演奏を生で聞くことがないので、子どもが大喜びでした」と感想を述べていた。

音楽遊びの後は親子で手遊びを楽しみ、いよいよ最後のプログラム、人形劇「3びきのやぎのがらがらどん」が始まった。この話はお腹をすかせた3びきのやぎが、橋を渡って向こうの山に草を食べに行く途中、橋の下に住む怖いトロールに食べられそうになるが、力を合わせて危機をのりこえることができる、という展開である。ト

ロールが出てくる場面では怖くて泣きだす子どももいたが、最後に大きいやぎのがらがらどんがトロールと闘う場面では「がんばれ～」と声を出して応援するなど、物語に引き込まれている様子が見られた。

最後は幼児教育専攻1回生16名や森の音楽隊も登場し、全員で「おお牧場はみどり」を合唱して閉会した。終了後には、人形劇に登場したやぎやトロールと写真を撮ったり、学生が手作りした巾着のコップ袋やこいのぼり、ちょうちよなどをお土産にもらったりし、子どもたちは大喜びだった。終了後のアンケートからは「子どもが釘付けで見ました」(0歳女兒、2歳男児の母)、「どの演目も丁寧に準備されていて、親子で充実した時間を過ごすことができました」(3歳女兒の母)、「学生さんの笑顔が素敵だった」(1歳男児の母)など、多くの好意的な感想が聞かれた。

今回も音楽科学生(森の音楽隊)、理学科の先生方(終了後の春見つけツアー)など、会の開催にあたり専攻を超えてご協力いただいた皆さまに心から感謝申し上げます。今後も一期一会の気持ちを忘れず、学生とともに内容の充実を図っていきたい。

幼児教育科 平井恭子



### 児童書コーナー (南館1階)

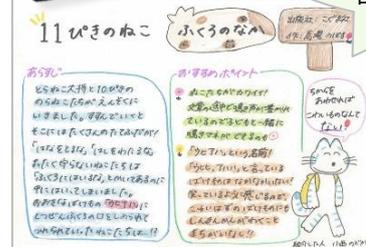
幼児教育科主催  
えほんのもし

今月の絵本カード(学生作)

『11びきのねこふくろのなか』

作:馬場のぼる

出版社:こくま社



※児童書コーナーに  
かわいいカードが  
飾られていますの  
で、ぜひ見に来て  
ください。

### 保育士試験対策コーナー

保育士試験に関連する絵本・紙芝居など、6月3日(月)から南館1階の児童書コーナーにて展示します。

## 京都教育大学 それはかなう夢講座

「先生になりたいーそれはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、学部、大学院のすべての専攻、研究科の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。

### 第41回の報告

YouTubeで公開されています。

【講師】小栗 優貴(社会科学科 講師)

【テーマ】なぜ学校で社会科を勉強するのだろう

主催:「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のためのカリキュラム開発」プロジェクト委員会

後援:京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館



※今までの回も  
視聴できますので、  
ぜひご覧ください!



### 日本教育新聞電子版の利用を開始します

日本教育新聞「記事検索データベース」サービス終了に伴い、日本教育新聞電子版の利用を開始します。毎日更新されるニュースや、日本教育新聞に掲載された過去20年分の記事を読覧することができます。利用方法は図書館HPをご確認ください。

### 新生へおすすめ電子BOOKのポスターを展示しています

大学1年生からの学習本から為になる読み物まで、新生へおすすめする電子BOOKのポスターを新着コーナー向かいに展示しています。

読みたい本/興味がある本があれば、ポスターの下側のQRコードを切り取ってお持ち帰りください。



### 2024 ブックハンティング参加者募集!

実際の店舗で図書館におく本を選ぶ「ブックハンティング」に参加する学生を募集しています。ひとり2万円の予算で好きな本を選び放題(但し、雑誌、CD、DVD、その他娯楽目的の本は除く)。たくさんのご応募をお待ちしています。

【店頭選書日時】6月26日(水)or7月2日(火)14:30~16:30

【場所】丸善京都本店(河原町BAL内)現地集合・現地解散

【応募×切】6月17日(月)まで

【申込方法】件名に「ブックハンティング申込」、本文に①学籍番号、②氏名、③当日の連絡先、④参加可能日、を明記してlibrary@kyokyo-u.ac.jp宛に送信。または、館内設置の申込書でも申込可能。

※図書館ホームページのお知らせもご覧ください。



### リクエストと投票で話題の本を読もう!

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画をしています! リクエストや投票にどんどん参加してください!

投票期間:6月3日(月)~7月20日(土)

※結果によっては購入できないこともあります。

※学習研究目的のものは原則として購入しています。

### 附属図書館開館時間の変更について

附属図書館では、令和6年度授業期の平日の閉館時刻、土曜日の開館時刻を変更し、開館時間の短縮を試行します。変更後の開館時間は以下のとおりです。ご理解のほどよろしくお願いたします。

		変更前	変更後
授業期	平日	9時~21時	9時~20時
	土曜	9時~17時	10時~17時
休業期	平日	9時~17時	9時~17時
	土曜	休館	休館

### メッセージボードを設置しました!

イベントのお知らせやメッセージなど、つぶやいています。



### 学修相談カウンター実施中

授業や教授のことなど、先輩に相談してみませんか?

【対面相談】6月は原則として月・火・木の昼休み、2階のラーニングcommonsにて。予約不要。

【Web相談】Googleフォームでいつでも気軽に相談できます。(大学Googleアカウントでログインが必要です)

6月17日(月)13:30~14:30

「学修支援ってどんな人?ゆるっと雑談会」

【場所】附属図書館リフレッシュラウンジ(学生課ロビー側入口)入退室自由です。気軽にのぞきにきてください!



Web相談フォーム

### 企画展示室(北館1階)

JICA 海外協力隊活動報告子どもの生活作品展

【会期】5月13日(月)~6月10日(月)



### 教育資料館 まなびの森ミュージアム

【6月の開館日時】

3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)  
14:00~17:00

教育資料館 まなびの森ミュージアム  
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

## 論のくちび理のむすび

今回の執筆者 田爪 宏二 (教育学科 教授)

### 教育実習前の大学生における実行機能の個性が実習に対する予想に及ぼす影響

田爪 宏二・森田 健宏

京都教育大学紀要 2024, No.144, pp. 69-85  
URI:<http://hdl.handle.net/20.500.12176/9867>



教師は授業において様々な認知活動を行っています。例えば、授業計画にあわせた教材の提示や発問、児童生徒の反応の把握、また授業者である自分自身についてのモニタリングなどが挙げられます。本論文では、教員養成課程の大学生を対象に、情報の操作、選択、抑制、管理に関する認知機能である「実行機能」の個性と教育実習における教師効力感や授業力の予想との関係に注目しました。

大学2年生を対象に検討した前報(京都教育大学紀要 142号掲載)に続き、本論文では教育実習を直前に控えた大学3年生を対象に調査を行いました。対象者にはチェックリストにより自身の実行機能の特徴について認識してもらい、それを踏まえた教育実習の予想について質問しました。統計的分析の結果、実行機能のうち主に「効率化(物事を効率的、臨機応変に処理する能力)」、「切替え(手際の良さや作業を効率的に行う能力)」の高さが実習の予想をポジティブにすることが示唆されました。また、テキストマイニングによる記述分析の結果、2年生時よりも3年生時の方が教育実習に関わる記述が具体的になっていて、教職科目をはじめとする学習の中で実習のイメージが具体的になり、そのイメージを基に自身の実行機能の特徴と個人差とを合わせながら実習における自分自身の姿を予想したことが窺われました。

本研究の結果を踏まえ、教員養成教育における認知的個性の活用について引き続き考えていきたいと思っています。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 144号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/> に掲載されています。

### 開館日程

□9:00-20:00 ■9:00-17:00 ■10:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2024年8月							2024年7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5	6
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
30													

6/1 創立記念日

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

7/3 館内整理日  
7/27 大学院入試(学外者利用不可)  
7/31-8/6 前期末試験

●京都教育大学附属図書館ホームページ  
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>  
(QRコード→)



京教図書館 News No.285 (2024年6月号)  
発行日:2024年6月3日  
編集発行:京都教育大学附属図書館  
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp